

# 建設水道常任委員会記録

令和2年10月26日(月)午前10時00分～午前10時05分(9階908会議室)

## ○出席委員(8名)

委員長	梅津 一匡
副委員長	根本 雅昭
委員	丹治 誠
委員	石原 洋三郎
委員	小熊 省三
委員	黒沢 仁
委員	渡辺 敏彦
委員	真田 広志

## ○欠席委員(なし)

## ○案 件

所管事務調査「仮置場の原状復旧状況についての現地調査」

- 1 現地調査について
- 2 その他

---

午前10時00分 開 議

(梅津一匡委員長) ただいまから建設水道常任委員会を開会します。

さて、9月の定例会議におきまして、所管事務調査、道路の効率的な維持管理・安全対策に関する調査として、当委員会で取りまとめました4つの提言について委員長報告をさせていただきました。この件に関し、閉会后、正副議長と共に市長へ提言書の提出をしまりましたので、ご報告いたします。

なお、市長からのコメントにもありましたように、私たちのまとめた4つの提言について、やはり市としてもこれは取り組んでいくべき課題であるというふうに認識を持っていただいたというところがございました。そういう点では、私たちの調査は非常に意義があったのではないかと考えております。また、今後もそのような形で、アプリケーションの導入等々があるようがございますので、その辺の推移というのも委員会としてしっかりと見守っていきたいと委員長としては考えるところでございます。

次に、現地調査についてでございます。

現地調査についてを議題といたします。

前回の委員会で委員の皆様から現地調査の候補を幾つか挙げていただきましたが、正副委員長といたしましては、東日本大震災の発生から10年目となり、本市における除染業務については環境省による除去土壌の中間貯蔵施設への輸送が進められている中、所有者への返還が進められている仮置き場の原状復旧状況を把握するための現地調査を実施してはいかがかと考えていますが、よろしいでしょうか。

【「異議なし」と呼ぶ者あり】

(梅津一匡委員長) それでは、委員会の単発の所管事務調査として現地調査を行いたいと思います。現地調査の案を準備しておりますので、書記に配付させます。

【資料配付】

(梅津一匡委員長) それでは、配付いたしました建設水道常任委員会所管事務調査現地調査案を御覧ください。

まず、1番の調査日時ですが、令和2年11月20日金曜日の午後1時15分からを予定しております。

2番の調査内容及び場所については、今回の現地調査では仮置き場における原状復旧工事の施工前と施工後ということで、2か所の仮置き場を調査したいと思いますので、施工後の箇所として大波地区仮置き場を、施工前の箇所として北信第2地区仮置き場を選定しております。

3番の行程については、午後1時15分に市役所908会議室にご参集いただき、委員会を開会した後、1時20分にマイクロバスで福島市役所の東側玄関を出発、1時50分に現地調査1か所目の大波地区仮置き場を30分程度視察し、移動いたします。途中、東部支所で休憩を取り、3時に2か所目の北信第2地区仮置き場を視察し、午後3時50分を目安に市役所に戻るという案でございます。委員会室に戻りましたら、現地調査の意見開陳を行い、終了という流れで考えております。

当局の対応については、環境部に対応いただく予定です。

6番、服装については、作業着、ヘルメット、長靴の着用をお願いいたします。当日は、気温に応じて防寒着などの着用も各自対応いただければと思います。

7番、その他になりますが、説明は各現地調査の場所ごとに現地で受ける想定でおりますので、質問等もその場でお聞きいただければと思います。

この件について何かご意見あればお願いいたします。

【「なし」と呼ぶ者あり】

(梅津一匡委員長) では、現地調査についてはこちらの案のとおり実施することにご異議ございませんか。

【「異議なし」と呼ぶ者あり】

(梅津一匡委員長) それでは、そのようにいたします。

この議題について、このほか何かご意見ございますか。

【「なし」と呼ぶ者あり】

(梅津一匡委員長) なければ、以上で現地調査についてを終了します。

次に、その他を議題といたします。

委員の皆さんから何かございますか。

【「なし」と呼ぶ者あり】

(梅津一匡委員長) なければ、以上で本日の建設水道常任委員会を閉会いたします。

午前10時05分 散 会

建設水道常任委員長

梅 津 一 匡